



## 地方港湾 萩港

萩港は、山口県北部に位置する地方港湾です。本港の背後地である萩市は、毛利藩の城下町として明治維新発祥の地の歴史的な都市であり、年間多数の観光客が訪れる観光地として全国的に有名です。本港は古くから大陸貿易の窓口として栄え、昭和2年の開港指定以来、大型船が寄港し、大陸との物流や交流が盛んに行われてきました。戦後は浜崎地区の港湾整備が昭和51年に完成し、萩港沖の離島との離島航路発着基地として使用されています。また、海洋性レクリエーション活動を行うための拠点として、昭和62年度から潟港地区に小型船だまりや公園等の整備に着手し、平成6年から小

型船だまりを供用し、平成17年度からは4000GT級客船が接岸可能な旅客船（クルーズ船）バースも供用しています。

**PRポイント**

- ・萩沖離島航路発着基地
- ・4000GT級客船が接岸可能な観光船バース

地区名	施設名	延長等	備考
浜崎地区	岸壁 (-4.5m)	120m (1バース)	
	物揚場 (-3.5~-4.0m)	310m	
潟港地区	岸壁 (-7.2m)	110m (1バース)	
	岸壁 (-5.5m)	140m (1バース)	旅客船
	物揚場 (-3m)	106m	

### 萩港 港湾施設平面図

おによろず